

# 教育委員会の権限に属する事務の管理 及び執行の状況の点検及び評価報告書

(第3期花巻市教育振興基本計画実施計画  
令和3年度主要事業実施状況報告書)

令和4年8月  
花巻市教育委員会

## 【 目 次 】

I	令和3年度主要事業の実施状況について	1
II	主要事業（施策別）	2
1	子育て環境の充実	2
	（1）子育て支援の充実	
	（2）家庭教育力の向上	
	（3）就学前教育の充実	
2	学校教育の充実	5
	（1）学力の向上	
	（2）体力の向上	
	（3）豊かな人間性の育成	
	（4）個に応じた支援体制の充実	
	（5）学校保健の充実	
	（6）教育環境の充実	
3	生涯学習の推進	12
	（1）自主的学習の推進	
	（2）青少年健全育成の推進	
	（3）国際化の推進	
4	スポーツの振興	15
	（1）生涯スポーツの推進	
	（2）競技スポーツの推進	
	（3）大規模スポーツ大会の開催	
5	芸術文化の振興	18
	（1）芸術文化活動の推進	
	（2）先人の顕彰	
	（3）文化財の保護と活用	
	（4）民俗芸能の伝承	
III	資料	
	施設利用状況等について	24

## 令和3年度主要事業の実施状況について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条において、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないこととされており、また、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

このことから、第3期花巻市教育振興基本計画実施計画の主要事業について、花巻市教育振興審議会において事業の成果と進捗状況等の評価を行い、国等の教育施策をはじめ本市教育を取り巻く地域社会・環境の変化等を見極めながら、事務事業の見直し及び新規施策の事業化により次年度以降の取組に反映させるよう努めるものとします。

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

# 1 子育て環境の充実

【基本方針】「子育てに喜びを感じ、安心して、健やかな成長を育むまち」

【成果指標】…まちづくり市民アンケート（現状値＝令和元(2019)年度実績）

指標名	現状値	令和3年度実績値	令和7年度(2025)
子育てしやすいまちだと感じる市民の割合	64.0%	54.2%	66.5%

安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、保育所等の待機児童の解消を最優先事項とし、県内保育士養成学校を訪問しての情報収集や、私立保育所等に勤務する保育士等への家賃補助及び奨学金返済支援補助を継続実施したほか、新たに新卒の保育士を対象とした就職支援金貸付を開始し、保育士確保策の拡充を図った。4月当初時点の待機児童は、令和2年度と令和3年度は0人であったが、令和4年度は、保育士不足の影響もあり3人の待機児童が発生した。

保護者が抱える育児に関するさまざまな不安を解消するため、病後児保育室の運営のほか、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じながら地域子育て支援センターでの育児相談や地域子育て支援情報ネットワーク研修会を実施した。

施設の老朽化が課題となっていた花巻学童クラブとひまわり学童クラブを統合したわかば学童クラブの施設整備を行い、保育環境の充実を図ったほか、児童の安全安心な保育環境を確保するため、公立保育園3園の耐震補強工事を実施した。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、子育て支援センター等の施設の利用制限などを行ったことが影響し、成果指標が目標値を下回ったが、第2期花巻市子ども・子育て支援事業計画に基づき、第3子以降保育料等負担軽減事業や子育てガイドブックの発行など市独自の取組を継続的に実施し、市の子育て環境の充実に努めた。

## (1) 子育て支援の充実

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	地域子育て支援センター事業	施設の閉鎖や利用制限、消毒の徹底により新型コロナウイルス感染症の感染防止を図り、状況に応じて見直しを行いながら事業を実施した。講習会やネットワーク交流会事業の回数は減ったが、親子や子育て支援関係者が安心して利用したり参加したりできるよう工夫して実施した。 ○地域子育て支援センター ・直営3か所（こどもセンター、宮野目保育園内、大迫保育園内） ・委託3か所（若葉保育園内、石鳥谷保育園内、つちざわこども園内）	21,051	19,898	こども課
②	保育力充実事業	待機児童解消のため、昨年度に引き続き保育士の処遇改善や再就職支援などに取り組んだほか、令和3年12月から新卒保育士等就職支援貸付を開始し、保育士等の確保策の充実を図り、待機児童の減少を図った。 ○保育士等保育料補助 ○一時預かり保育利用料補助 ○保育士等家賃補助 ○保育士等奨学金返済支援補助 ○保育士等再就職支援金貸付 ○新卒保育士等就職支援貸付	10,351	7,683	こども課

③	放課後児童支援事業	放課後の児童の安心安全な居場所を確保するため、学童クラブ事業を実施し、児童の健全育成に努めるとともに、学童クラブの保育料減免制度を拡充し、保護者の負担軽減に取り組んだ。	285,785	281,707	こども課
	学童クラブ施設整備事業	わかば学童クラブの施設整備により、若葉小学校の児童が利用する学童クラブの定員数と施設の老朽化の課題が解消された。 ○わかば学童クラブ 定員180人、木造2階建、 建築面積386.72㎡	226,085	223,796	こども課

新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底した上で、地域子育て支援センターを開所し、子育て相談や、親子等が気軽に集い遊べる「ひろば」の開放やミニ講座を実施し、保護者のリフレッシュの場や学びの機会を提供したが、2・3月は閉鎖となり子育て相談対応のみとなった。地域子育て支援情報ネットワーク交流会は、市内の感染状況を考慮し、1回のみで開催に止まった。

児童の健全育成のため、学童クラブの運営を支援した。また、施設の老朽化が課題となっていた花巻学童クラブとひまわり学童クラブを統合したわかば学童クラブの施設整備を行い、定員を増やし、学童クラブの環境の充実と利用児童の増加に対応した。

## (2) 家庭の教育力向上

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	家庭教育力向上事業	親子で目標を決めて家族で一緒に取り組む「家族でニコニコチャレンジ」は、就学前の子どもが基本的な生活習慣を身につけるための家庭での意識付けにつながった。また、「ニコニコガイド」の発行により乳幼児期に大切に育みたい「非認知能力」について周知した。	561	315	こども課
②	生涯学習講座開催事業 【家庭教育支援講座の開催】	親やその家族を対象に子育てに関する学習機会を提供するため、家庭教育支援講座「赤ちゃん教室」を開催した。	131	42	生涯学習課

子育て講演会等、保護者を対象とした意識啓発事業は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により実施を見送ったが、家庭の教育力に関するアンケート調査の実施報告や、「ニコニコガイド」の発行により子育てに関する情報提供を行った。また、幼児に基本的な生活習慣を身に付けさせるため「家族でニコニコチャレンジ」を継続して実施し、家庭の教育力の向上の支援に努めた。

家庭教育支援講座として、親子やその家族の絆を深め、心身ともに健やかで、心豊かな子どもを育てる一助とするため、親やその家族を対象に子育てに関する学習機会を提供した。

## (3) 就学前教育の充実

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	はなまき保幼一体研修事業	市内保育園、幼稚園等の職員の資質向上のため各種研修を行い、就学前教育の充実を図った。 ○公開保育研修 ○市内保育園・幼稚園等職員研修 ○専門研修	214	155	こども課
②	幼稚園教育環境充実事業	公立幼稚園の教育環境整備を図るため、花巻幼稚園の屋根塗装工事や暖房機器・屋外遊具の更新を実施したほか、新型コロナウイルス感染症対策として感染対策消耗品を購入し感染対策を講じた。 市内私立幼稚園に対し、私立幼稚園運営事業補助金及び預かり保育事業補助金を交付し、教育環境の改善を図った。また、幼児教育・保育の無償化による私立幼稚園無償化等の給付及び特定施設2歳児就園支援費補助金を交付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。	150,293	142,465	こども課
③	保育所保育環境充実事業	耐震補強工事及び備品更新や遊具の修繕等の実施により、公立保育園の保育環境が改善され児童の安全を確保した。また、登降園管理・帳票作成・保護者用連絡機能を持つシステムの導入により、保育士等の業務負担軽減を図った。	41,305	39,707	こども課
	発達支援事業	乳幼児の発達障がい早期発見と療育のため、発達相談及び親子教室等を実施し、乳幼児の発達支援に努めた。	22,293	21,110	こども課
④	幼児ことばの教室事業	ことばに課題がある子どもを早期に発見し、一人ひとりに応じた相談・指導を実施したことで、子どもの発音・発語が改善され、言語表現力の向上につながった。指導の継続が必要な子どもについては、切れ目のない指導ができるよう小学校の「ことばの教室」にこれまでの指導内容の引継ぎを行い接続を図った。 ○ことばの検査・対象幼児及び保護者への指導 ○保護者からの相談への対応 ○幼児ことばの教室の周知	8,064	7,759	こども課

社会で心豊かにたくましく生きていくことができる「元気な子ども」、「やさしい子ども」、「考える子ども」を育成するため、就学前教育推進計画に基づく「はなまき保幼一体研修」を実施し、保育士の資質向上に努めた。また、「花巻市アプローチカリキュラム」と「花巻市スタートカリキュラム」の周知・実践により、保幼小連携を図り小学校へのスムーズな接続に努めた。

公立保育園・幼稚園の施設については、各施設からの要望を踏まえ屋根塗装工事・備品更新・修繕等の実施、保育園3園の耐震補強工事完了により保育・教育環境の安全を確保した。保育園業務支援システムの導入により、保育士の業務負担軽減を図り、保育の質の向上に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、国の補助事業を活用し、保育園・幼稚園・認定こども園に保健衛生用品等を配備した。

## 2 学校教育の充実

【基本方針】「子どもたちが、夢と希望を持ち、たくましく、いきいきと育つまち」

【成果指標】…岩手県学習定着度状況調査、全国体力・運動能力、運動習慣等調査  
(現状値＝令和元(2019)年度)

指標名		現状値	令和3年度 実績値	令和7年度 (2025)
将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合	(小)	88%	89%	90%
	(中)	75%	75%	80%
運動やスポーツが好きな児童生徒の割合	(小)	92%	91%	92%
	(中)	81%	84%	83%
自分にはよいところがあると思っている児童生徒の割合	(小)	69%	76%	78%
	(中)	70%	71%	71%
児童生徒の学力の定着状況 (県平均＝100)	(小)	99	100	101
	(中)	99	100	101

学力向上については、小学校5年生及び中学校2年生を対象に実施した県学習定着度状況調査結果によると、小学校の算数と中学校の国語は県平均を上回り、小学校の国語と中学校の数学、英語は下回った。また、小学校6年生及び中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査結果によると、中学校の国語は全国平均を上回ったが、小学校の国語、算数と中学校の数学は下回った。県・全国平均を下回った一因として、ゲームやインターネットを利用する時間が長く、家庭学習の時間が短いことが考えられることから、メディアに触れる時間の適正化を図ること等により家庭学習時間を確保して、授業の質の向上との両輪による学力向上を図ることが必要である。

体力向上については、小学校5年生及び中学校2年生を対象に実施した全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果によると、「運動が好き・やや好き」と答えた児童生徒の割合は、小学校は目標値同等、中学校は目標値以上となっている。今後も実践校を指定するなどして、体力・運動能力に課題を抱える児童が多い学校に重点をおいて取り組んでいくことが望ましい。

学校適応支援については、教育相談員、生徒支援員及びブスクールソーシャルワーカーを配置して学校生活に課題がある児童生徒に対応している。全国と比べて不登校児童生徒の出現率は低いが、増加傾向にあることから、不登校を未然に防ぎ、早期対応を図るためにも、学校及び関係機関と緊密に連携して取り組んでいく必要がある。

笹間地区の小中学校の保護者や地区住民を対象に開催された教育懇談会において、将来的には太田小学校との統合を見据え、笹間第一小学校と笹間第二小学校を令和5年4月に統合するという方針が地区住民の総意として決定され、この方針の実現のため統合準備委員会を設立し統合に向けた準備を推進した。今後も、教育懇談会の開催等により、学校ごとの適正規模・適正配置について慎重に検討を進める必要がある。

小中学校の施設については、桜台小学校(校舎)長寿命化改修について学校やPTA、地域住民代表者の意見も参考にしながら実施設計を実施したほか、各学校からの要望を踏まえて修繕等を行い、児童生徒の安全な学習環境を確保した。

豊かな学びの実現のため、地域人材を活用した多様な授業の実施や学校図書館の読書環境の向上、児童生徒・教師・保護者・地域住民が相互につながる地域連携の取組等を行うとともに、学校運営協議会の設置を推進した。

県学習定着度状況調査の質問紙調査で「自分にはよいところがある」、「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合は改善傾向にあることから、引き続き児童生徒の自己肯定感を高める指導や体験的な学習、キャリア教育の充実等に努めていくことが必要である。

返還型奨学金「花巻市奨学金」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により収入が減少した方をはじめ、経済的事由により修学困難な方を対象とした随時募集を行った。返還補助制度である「奨学金活用人材確保支援事業」と合わせて、更なる制度周知に努めていく必要がある。

学校給食における教育環境整備のため、老朽化により不具合が生じていた厨房機器や冷凍冷蔵庫等の更新を行った。

老朽化が著しい花巻地区の給食センターについては、将来の児童生徒数を踏まえた新たな学校給食センターの整備を検討するとともに、その他の施設についても中長期的な視点により計画的に施設・設備の改修を進める必要がある。

国の「GIGAスクール構想」に基づき、児童生徒1人1台の学習用タブレット端末の整備を行った。また、併せて自宅にWi-Fi環境が整っていない家庭に貸し出しするため、モバイルWi-Fiルータの整備を行い、児童生徒の学習保障の確保に努めた。

## (1) 学力の向上

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	学力向上推進事業	<p>学力向上支援員による学力調査結果の詳細な分析に基づき、授業力向上のための助言や指導を実施するとともに、はなまき授業サポーターや中学サポーターを配置して少人数指導を充実したことで、基礎学力の向上が図られた。</p> <p>○学力調査等の結果を分析し、学力向上の取組を支援する学力向上支援員1人を配置</p> <p>○児童の学力を向上させるため、30人を超える学級を有する小学校6校にはなまき授業サポーター8人を配置</p> <p>○生徒の学力を向上させるため、30人を超える学級を有する中学校4校に中学サポーター4人を配置</p> <p>○小中学校におけるICT環境の活用を推進するため、ICT支援員2人を配置</p> <p>○中学生の数学と英語の学力向上を図るため、授業の補充教材として学習定着シート(Gアップシート)を活用</p> <p>○児童生徒の学力を把握するため、全国的に用いられている到達度学力検査を実施</p> <p>○個々に応じた学習指導の充実を図るため、到達度学力検査と関連する知能検査を実施</p> <p>○読解力向上と家庭学習の習慣、動機付けを図るため、小学5・6年生を対象に漢字能力検定料(年1回分)を全額助成</p>	28,485	26,745	学校教育課
②	まなび交流学習事業	<p>小規模校では体験できない集団活動(特に体育や音楽の合唱、総合的な学習や外国語活動の授業におけるグループ活動等)を通して、児童が互いに刺激を受けて学び合う様子が見られた。</p> <p>○小規模校と中規模校間で音楽、体育、総合的な学習の時間等で行うまなび交流学習を支援</p> <p>笹間第一小学校と笹間第二小学校(4回)</p>	154	3	学校教育課

③	小学校外国語教育推進事業	各小学校に外国語指導助手(ALT)を派遣し、ネイティブスピーカーと接することにより、外国語学習に対する興味・関心を高めた。 ○各小学校に外国語指導助手(ALT)6人を派遣 ○小学校外国語教育の充実を図るため、市内小学校を巡回する外国語教育支援員1人を配置	31,039	30,395	学校教育課
	中学校外国語教育推進事業	担当教諭と外国語指導助手(ALT)の協力・連携によるチームティーチングにより、授業内容の充実が図られた。併せて英語検定の助成実施により、生徒の学習意欲を高めた。 ○各中学校に外国語指導助手(ALT)4人を派遣 ○各中学校で実施する英語検定の検定料(年1回分)を全額助成	25,269	24,484	学校教育課
④	教科用図書採択事業	中部地区教科用図書採択協議会において採択された教科書を市内小中学校教諭に配布することにより、新学習指導要領に基づく指導を行うことができた。 ○令和3年度から使用する教師用教科書及び指導書を購入	20,825	20,475	学校教育課
⑤	修学旅行キャンセル料支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により修学旅行の実施時期や行先を変更したことにより発生したキャンセル料に対し支援を行い、中学校生徒の保護者等の経済的負担の軽減を図った。	1,450	1,395	学校教育課

「花巻市学力向上アクションプラン」に掲げる目標を達成するため、学力向上支援員を配置して学力調査等の結果分析を行い、その結果に基づいて各校の取組を支援したほか、30人以上の学級を有する学校に、はなまき授業サポーター、中学サポーターを配置して、児童生徒へのきめ細やかな指導を行い、一人ひとりの実態に応じた指導の充実を図った。

小学校3年生から6年生までの外国語活動においては異文化に触れる授業を実施するため、中学生の英語においては語学力向上と国際理解、国際感覚の育成のため、外国語指導助手(ALT)による外国語学習を行ったほか、学校を巡回してALTとのコーディネートや教材についての助言を行う外国語教育支援員を配置し、外国語活動の充実に努めた。

## (2) 体力の向上

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	体力向上実践推進事業	児童生徒が成長する過程で、いかなる競技種目を選択しても有益な成果が期待できる、基礎的な体力向上を目指すことができた。 ○実践校3校を指定し、各校の特色を生かした基礎体力向上のための取組を支援	225	106	学校教育課
②	小中学校スポーツ振興事業	各種体育大会の開催や学校体育に関する研究、講習等を行っている団体に補助金を交付し、中学校における体育の健全な発展を図った。	2,162	2,161	学校教育課

体力向上のため、体力向上実践校を指定して基礎体力向上の取組を支援し、児童の運動に対する意識向上を図った。

## (3) 豊かな人間性の育成

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	キャリア学習支援事業	<p>各小中学校における体験的な学習や各中学校生徒会におけるボランティア活動を支援することにより、児童生徒が自ら学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する力(生きる力)の育成が図られた。</p> <p>○各小中学校が総合的な学習の時間等に農業体験、伝統芸能継承活動、職業体験、福祉体験、被災地訪問や防災に関する授業等を実施</p> <p>○各中学校生徒会が自ら企画・実施するボランティア活動(環境整備、地域清掃、募金活動、除雪等)に対する支援</p>	6,951	5,520	学校教育課
②	小学校外国語教育推進事業【再掲】	<p>各小学校に外国語指導助手(ALT)を派遣し、ネイティブスピーカーと接することにより、外国語学習に対する興味・関心を高めた。</p> <p>○各小学校に外国語指導助手(ALT)6人を派遣</p> <p>○小学校外国語教育の充実を図るため、市内小学校を巡回する外国語教育支援員1人を配置</p>	31,039	30,395	学校教育課
	中学校外国語教育推進事業【再掲】	<p>担当教諭と外国語指導助手(ALT)の協力・連携によるチームティーチングにより、授業内容の充実が図られた。併せて英語検定の助成実施により、生徒の学習意欲を高めた。</p> <p>○各中学校に外国語指導助手(ALT)4人を派遣</p> <p>○各中学校で実施する英語検定の検定料(年1回分)を全額助成</p>	25,269	24,484	学校教育課
③	学校文化活動事業	<p>発表の場を提供するなどの花巻市中学校文化連盟の取組等に対し補助金を交付し、中学校における文化活動を支援することで、感情や情緒を育み、心を豊かにする情操教育の充実を図った。</p>	560	79	学校教育課

児童生徒の豊かな人間性・社会性を育むため、体験活動や地域学習活動を実施したほか、学校における復興教育への取組を支援し、復興・発展を支える児童生徒の育成に努めた。また、「花巻市いじめ防止等のための基本的な方針」に基づき「花巻市いじめ問題対策連絡協議会」を開催し、関係機関と連携するとともに、各学校では6月の「いじめ防止を考える日」に児童会や生徒会が主体となっていじめをなくすための取組を実践した。

#### (4) 個に応じた支援体制の充実

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	特別支援事業	<p>特別な支援を必要とする児童生徒への支援策として、ふれあい共育推進員を配置し、当該児童生徒が安心して学校生活を送れる環境を整えた。また、教育相談員、生徒支援員及びスクールソーシャルワーカーが連携・協力し、学校不適応の状況が見られる児童生徒への支援を行い、不登校等の状況の改善に努めた。</p> <p>○特別な支援が必要な児童生徒に対し支援を行うふれあい共育推進員を小学校16校・中学校11校に52人配置</p> <p>○障がいのある児童生徒への教育支援体制の整備</p> <p>○問題を抱える児童生徒及び保護者の教育相談や、特別な支援が必要な児童生徒に関する巡回指導等のため、教育相談員5人、スクールソーシャルワーカー2人及び生徒支援員6人を配置</p> <p>○「ことばの教室」での指導を必要とする児童に対する巡回指導のため、ことばの教室巡回指導員4人を配置</p>	77,891	73,260	学校教育課

学校不適応児童生徒に対応するため、生徒支援員や教育相談員、スクールソーシャルワーカーを配置し、教育相談や適応指導を行うとともに、特別な指導・支援を要する児童生徒へのきめ細やかな指導を行うため、各学校にふれあい共育推進員を配置し、児童生徒が豊かな学校生活を送ることができるよう、子どもの心に寄り添うことに努めた。

#### (5) 学校保健の充実

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	学校保健事業	<p>各種健診の実施と結果に基づく受診勧奨のほか、日常の学校保健活動の推進により、児童生徒の身体の健全育成を図った。</p> <p>また、各学校に新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品を配備した。</p>	76,181	67,305	学務管理課

各種健診の実施と結果に基づく受診勧奨のほか、日常の学校保健活動の推進により、児童生徒の身体の健全育成を図った。  
各学校に新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品等を配備した。

#### (6) 教育環境の充実

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	小中学校学区再編成等調査事業	<p>笹間地区の小中学校の保護者や地区住民を対象に開催された教育懇談会において、将来的には太田小学校との統合を見据え、笹間第一小学校と笹間第二小学校を令和5年4月に統合するという方針が地区住民の総意として決定され、この方針の実現のため統合準備委員会を設立し統合に向けた準備を推進した。</p>	170	31	教育企画課
②	私立高校振興事業	<p>私立高校へ補助金を交付することで、教育環境の整備充実を図った。</p>	3,240	3,240	教育企画課

③	小学校施設維持事業	花巻市学校施設長寿命化計画に基づき、計画的に学校施設の長寿命化改修等を実施した。また、各学校からの施設修繕要望を踏まえた施設の維持修繕等を行ったことにより、児童の安全な学習環境が確保された。 ○設備更新等業務 ○エアコン移設 ○FF式暖房更新設計業務及び非構造部材耐震化工事	47,988	40,848	教育企画課
	中学校施設維持事業	花巻市学校施設長寿命化計画に基づき、計画的に学校施設の長寿命化改修等を実施した。また、各学校からの施設修繕要望を踏まえた施設の維持修繕等を行ったことにより、生徒の安全な学習環境が確保された。 ○設備更新等業務 ○エアコン移設 ○FF式暖房及び照明器具更新設計業務並びに非構造部材耐震化工事	26,807	22,274	教育企画課
④	小学校学習用端末整備事業	学校におけるICT環境整備の一環として、学習用タブレット端末の整備を行い、学習環境の充実を図った。	258,933	258,933	学務管理課
	中学校学習用端末整備事業	学校におけるICT環境整備の一環として、学習用タブレット端末の整備を行い、学習環境の充実を図った。	153,568	153,567	学務管理課
⑤	学校安全確保事業	児童生徒を取り巻く様々な危険に対応するため、スクールガードリーダーによる学校への巡回や地域ボランティアの養成を行い、地域社会全体で学校安全に取り組む体制の整備を図った。 ○スクールガードリーダーによる巡回指導(257回) ○スクールガード養成講習会の実施(3回)	480	467	学校教育課
⑥	育英事業 (奨学金活用人材確保支援事業)	奨学金の返還を補助することにより優秀な人材の市内定着を促進し、人材の確保に寄与した。	488	379	学務管理課
	育英事業 (はなまき夢応援奨学金事業)	制度の見直しを行い、就学に向けた支援が必要な大学等進学者16人に対し、卒業後市内に居住する期間は返還免除となる奨学金を貸与し、自立の支援と卒業後の市内居住を図った。	3,720	3,680	学務管理課
⑦	学校給食センター改修事業	学校給食センターにおいて老朽化した備品の更新を行い、安全安心な給食を提供した。	16,907	16,907	学務管理課 学校給食管理室

⑧	学校地域協働連携事業	児童生徒の教育環境の向上を図るため、学校と地域が協働・連携し、「地域とともにある学校づくり」を進めるコミュニティ・スクールの導入に努めた。 ○地域コーディネーターを配置し、地域と学校の連携・協働による学習支援活動を実施 ○学校運営協議会制度の継続調査及び学校運営協議会を設置するコミュニティ・スクールの導入 ○各小中学校を巡回して図書整備及び利用等の運営に関する助言指導を行う学校図書館支援員1人を配置	5,199	5,008	学校教育課
⑨	部活動適正化促進事業	「花巻市部活動等の在り方に関する方針」の浸透による活動時間等の適正化と併せ、部活動指導員を配置したことにより、教員の働き方改革を推進した。 ○実技指導や大会引率を行う部活動指導員を中学校10校に27人配置	4,341	3,184	学校教育課
⑩	小学校教育環境充実事業	自宅にWi-Fi環境が整っていない家庭に貸し出しするため、モバイルWi-Fiルーターの整備を行い、児童の学びを保障した。	3,115	2,950	学務管理課
	中学校教育環境充実事業	自宅にWi-Fi環境が整っていない家庭に貸し出しするため、モバイルWi-Fiルーターの整備を行い、生徒の学びを保障した。	1,955	1,851	学務管理課

笹間地区の小中学校の保護者や地区住民を対象に開催された教育懇談会において、将来的には太田小学校との統合を見据え、笹間第一小学校と笹間第二小学校を令和5年4月に統合するという方針が地区住民の総意として決定され、この方針の実現のため統合準備委員会を設立し統合に向けた準備を推進した。

私立高校の教育環境の整備充実のため補助金を交付した。

小中学校の良好な学習環境と安全・安心な学校運営のため、花巻市学校施設長寿命化計画に基づき、計画的に学校施設の長寿命化改修等を行ったほか、各学校からの施設修繕要望を踏まえた施設の維持修繕等を行った。

就学に向けた支援が必要な方を対象とした返還免除型の奨学金制度「はなまき夢応援奨学金」や「奨学金活用人材確保支援事業補助金」による支援を行った。

スクールガードリーダーによる巡回指導及びスクールガード養成講習会を開催し、児童生徒の登下校中の安全確保を図った。

家庭・地域との連携による学校経営を推進するため、コミュニティ・スクールの導入を推進し、学校運営協議会設置校及びモデル校に地域コーディネーターを配置した。

学校図書館の充実を図るため、学校図書館支援員を配置し、児童生徒が読書に親しみやすい環境づくりに努めた。

教員の働き方改革を推進するため、中学校10校に部活動指導員を配置し、生徒指導や教材研究などの時間を確保した。

国の「GIGAスクール構想」に基づき、市内小中学校におけるICT環境の整備を行った。

### 3 生涯学習の推進

【基本方針】「市民が、生涯を通じて学び、広い視野を持って活動するまち」

【成果指標】…まちづくり市民アンケート（現状値＝令和元(2019)年度実績）

指標名	現状値	令和3年度実績値	令和7年度(2025)
日頃、学習活動や趣味、運動などに取り組んでいる市民の割合	33.2%	21.9%	44.6%

新型コロナウイルス感染症まん延防止のため施設利用制限があったことから、市民の日頃の生涯学習活動への取り組みに影響があったと思われる。このような状況下において、感染症対策等に配慮しながら各種事業を実施した。

自主的学習の推進については、市民講座等が施設利用制限により実施回数が少なくなった。また、感染症対策として、リモートでの講座開催や会議の開催、収録した講座の配信などこれまでにない取組を行った。

新花巻図書館整備基本計画策定に向けて、各種団体や専門家などによる新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を開催し、新花巻図書館のサービスや機能などについて検討を行った。

視聴覚教育推進は、視聴覚教育ライブラリーの利用促進について、映画会の開催以外にも、企業など各団体での研修会を目的とした利用が一定数あったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、生涯学習研修会等での周知活動は想定より少なかった。また、読書活動推進も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、おはなし会などのイベントが中止になることが多かったが、読書への意欲を高めることを目的に図書のテーマ展などの企画展示をこまめに開催した。

青少年健全育成の推進については、感染症対策を講じた成人式の開催方法について会場選定や入場方法、来賓の出席、保護者への対応などを検討し、十分な感染症対策を行って開催した。

国際化の推進については、ベルンドルフ市との友好都市締結55周年事業の開催は見送り、60周年と合わせて開催することとし、ラットランド市35周年事業については令和4年度の開催に向けた調整を行った。

多文化共生プラン策定に向けた庁内研修会については、感染症対策による施設利用制限などにより開催できなかったが、定住外国人向けのワークショップは参集人数等に配慮しながら開催した。

市立図書館においては、市民の生涯学習の機会を広げるため、視聴覚教育ライブラリーの情報提供を促進し、周知活動を行いながら、貸出しや映画会等事業を実施し、視聴覚資料等を活用した学習機会の提供を行った。また、読書習慣の定着化のため、対象年齢に合った絵本の選書に努めながら乳幼児親子への読み聞かせなどの事業を行い、早い時期から本に親しみ、継続して読書を行う環境づくりを図った。

#### (1) 自主的学習の推進

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	生涯学習講座開催事業 【一部再掲】	学習機会として提供している各種講座を開催し、生涯学習のきっかけづくりや、自主学習への関心を高められるよう努めた。 ○市民講座 ○高齢者学級 ○女性学級 ○イーハトーブ花巻カレッジ ○富士大花巻市民セミナー ○地域生涯学習担当者研修 ○家庭教育支援講座【再掲】	25,662	22,387	生涯学習課
②	生涯学習活動支援事業	市民の自主的な生涯学習の活動を支援するため、学習機会と発表の場を提供する予定であったが、コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、各施設の利用が制限され開催が困難となるなど、厳しい環境下での事業実施となった。 ○ふれあい出前講座の実施 ○まなびキャンパスカード発行 ○学習資源検索システム運用	8,116	5,852	生涯学習課

③	視聴覚教育推進事業	<p>視聴覚教育資料等を活用した学習機会の提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○視聴覚教育資料・機材の貸出(学校、振興センター等)</li> <li>○各種映画会の実施(こども映画会、バリアフリー映画会等)</li> <li>○16ミリ映写機操作技術講習会</li> </ul>	3,110	2,991	花巻図書館
④	生涯学習施設整備事業	<p>生涯学習の活動拠点施設の適正な整備修繕を行うための工事等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学園都市会館大規模改修工事</li> <li>○石鳥谷生涯学習会館整備実施設計</li> </ul>	155,401	116,320	生涯学習課
⑤	読書活動推進事業	<p>読書習慣の定着化のため、早い時期から本に親しみ、継続して読書を行う環境づくりを図るための事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ブックスタート及びブックスタートプラス事業</li> <li>○読み聞かせ事業</li> <li>○花巻市みんなでライブラリー事業</li> <li>○読書活動推進スキルアップ講座</li> <li>○読書おもいで帳の発行</li> </ul>	7,245	6,528	花巻図書館
⑥	図書館整備事業	<p>新花巻図書館整備基本計画試案の策定するため、専門家や市民団体の代表と検討会議を開催したほか、中高生や子育て世代などと意見交換を行い試案に反映し、新花巻図書館の機能やサービスについて検討を進めた。</p>	4,397	3,214	新花巻図書館計画室
⑦	図書館改修事業	<p>利用者の安全性かつ快適性を確保し、施設の長寿命化を図るため、石鳥谷図書館空調設備更新工事を行った。</p>	54,384	50,325	花巻図書館

市民一人ひとりが生涯にわたって学習ができる環境を充実させるため、生涯学園都市会館等における各種講座の実施や各地域コミュニティが実施する地域生涯学習事業を支援するなど、多様な学習機会の提供に努めた。

ふれあい出前講座やまなびキャンパスカード、はなまきまなびガイドの運用等により、自主的な学習への取組を推進し、生涯学習活動の支援に努めた。しかしながら、コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によって、各施設が利用制限され、生涯学習事業の開催が困難となるなど、厳しい環境下での事業実施となった。

学習機会として提供している各種講座参加者のアンケートによると、もっと学んでみたいと考える人の割合が高かった。各種講座を通じて、生涯学習のきっかけづくり、自主的学習への関心はおおむね高まっている。

生涯学習の拠点施設の適正な整備修繕等を行うための工事等を行った。

新花巻図書館整備に向け、新花巻図書館整備基本計画試案を策定するため、各種団体や専門家などによる新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を開催し、新花巻図書館の機能やサービスについて検討を進めた。

市立図書館においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、おはなし会や映画会などのイベントが中止になることが多かったが、読書への意欲を高めることを目的に図書テーマ展などの企画展示をこまめに実施したり、地区や企業など各団体に視聴覚教育資料を利用いただいたりするなど、読書活動の推進、視聴覚資料等を活用した学習機会の提供を行った。

## (2) 青少年健全育成の推進

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	青少年活動推進事業	児童・生徒・青年の健全育成を図るため、体験活動の場の提供や青少年関係団体への支援を行うとともに、成人式を開催した。 ○青少年体験活動の実施 ○青少年関係団体への補助(3団体) ○成人式の開催	3,064	2,632	生涯学習課
②	少年センター運営事業	少年の非行防止及び健全育成のため、補導、啓発活動及び少年相談を行った。 ○少年補導委員(88人)による街頭補導活動の実施 延べ239回(年間4か月程度活動を自粛)	3,892	3,157	市民生活総合相談センター

青少年体験活動事業の実施や青少年関係団体への支援、ボランティアグループの活動誘導を通じて、地域のリーダー等の育成を図った。

少年の非行防止及び健全育成のため、少年補導委員による街頭補導活動を行ったことで、非行少年を生まない社会づくりの推進が図られた。

## (3) 国際化の推進

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	国際都市推進事業	市の国際化推進のため、国際都市推進員による情報発信、国際交流活動や情報拠点となる国際交流センターの運営、公益財団法人花巻国際交流協会が実施する各種事業への支援、ホストタウン事業、多文化共生推進ためのプランの検討を行った。	20,916	17,472	生涯学習課 国際交流室
②	国際姉妹都市等交流推進事業	新型コロナウイルスの影響により、姉妹都市等との青少年受入・派遣による交流事業は中止したが、オンライン等での間接的な交流を行った。	0	0	生涯学習課 国際交流室
③	国内友好都市交流推進事業	新型コロナウイルスの影響により、国内友好都市との少年少女交流キャンプや市民ツアー等の交流事業は中止したが、平塚での物産展等への協力や、修学旅行で来花した十和田の児童・生徒への記念品配布等、間接的な交流を行ったほか、情報誌を発行した。	180	58	生涯学習課 国際交流室

復興ありがとうホストタウン事業については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、当初予定していたホストタウン相手国選手との交流会は中止となったが、連絡調整業務委託業者を介してインターネット等を活用した間接的な交流を実施することができた。花巻国際交流協会による国際理解推進事業については、新型コロナウイルスの影響により中止となった事業もあるが、少人数で行う講座や特別展示「姉妹都市ホツスプリングス市調査団長の漫画スケッチ」などの実施可能な事業を実施することができたほか、出前講座を新規で行い、市民の国際理解推進に努めた。また、多文化共生推進のためのプランの検討のため、市民ワークショップを行い課題の掘り起こしを行った。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、姉妹都市等との受入・派遣による交流事業を実施できなかったが、オンライン等での間接的な交流を行うことができた。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、国内友好都市との直接の交流事業は実施できなかったが、平塚市で行われた物産展等への協力や、修学旅行で来花した十和田市の児童・生徒への記念品の配布等、間接的な交流を行うことができた。また、情報誌を定期的に発行し友好都市についての情報を広く発信することができた。

## 4 スポーツの振興

【基本方針】「市民が、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツに親しみ元気に活動するまち」

【成果指標】…まちづくり市民アンケート（現状値＝令和元(2019)年度実績）

指標名	現状値	令和3年度実績値	令和7年度(2025)
日頃からスポーツに取り組んでいる市民(20歳以上)の割合	49.1%	47.6%	65.0%

市民の健康増進と体力づくりを図るため、各種スポーツ事業を企画していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、早起きマラソン、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会、イーハトーブレディース駅伝、子どもチャレンジランニング、ニュースポーツ交流大会については中止したが、スポーツ教室については、感染症対策を講じながら開催したところであり、市民がスポーツに接する機会を提供することができた。

また、市民の競技力向上を図るため、スポーツ競技大会出場補助金をはじめ、各種団体に対し補助金・負担金の交付を行い、競技スポーツを推進した。

### (1) 生涯スポーツの推進

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	地域スポーツ推進事業	各地域における生涯スポーツの推進を図るため、スポーツ推進委員等を配置しその活動を支援するとともに、市民がスポーツに親しむ機会を提供した。 ○スポーツ指導員の配置(1名) ○スポーツ推進委員の配置(38名) ○地域スポーツ普及員の配置(342名) ○鉛温泉スキー場イベントの開催 ・スキー場開き(12/23) ・スキーの日イベント(1/9)	16,104	10,863	スポーツ振興課
②	地域スポーツ支援事業	各地域における生涯スポーツの推進活動の支援のため、スポーツ団体等に対して助成した。 ○地域スポーツ振興事業補助金の交付(花巻市、石鳥谷町、大迫町、東和町の各体育協会) ○花巻市スポーツ少年団本部事業補助金の交付	23,452	23,044	スポーツ振興課
③	「花巻市スポーツ推進計画」の変更	花巻市スポーツ推進計画(H29～R5)について、中間見直しを行い、第3期花巻市教育振興基本計画(R3～R7)と整合を図るために計画期間を令和7年度まで延長し、策定した。	160	132	スポーツ振興課

国のスポーツ基本法第10条に規定する地方スポーツ推進計画として、スポーツ基本計画を上位計画とする「花巻市スポーツ推進計画」を平成29年8月に策定し、令和3年度は中間見直しを行った。

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の状況からイーハトーブ花巻ハーフマラソン大会、イーハトーブレディース駅伝、子どもチャレンジランニング、ニュースポーツ交流大会を中止した。また、早起きマラソンは全期間を中止としたため、全体的に参加者が大きく減少した。

このような状況下において、感染症防止対策を講じながら、スポーツ教室等を開催し、市民がスポーツに接する機会を提供した。また、スポーツ推進委員や地域スポーツ普及員を配置し、だれでも楽しめるニュースポーツの普及を図り、生涯スポーツを推進し、一定の効果が図られた。

## (2) 競技スポーツの推進

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	競技スポーツ支援事業	競技レベルや指導レベルの向上を図るため、大会出場者の支援やスポーツ大会の開催支援、選手や指導者の養成を行った。 ○児童・生徒による県大会以上出場補助(114件) ○高校生・一般の全国大会出場補助(12件)	29,267	20,154	スポーツ振興課

市民の競技力、指導力の向上を図るため、スポーツ競技大会出場補助金や各種大会開催補助金をはじめ各種団体に対し、補助金・負担金の交付を行ったほか、前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の状況の中、感染症防止対策を徹底し、スポーツ大会、実技講習会を開催するなど、競技スポーツを推進し、一定の効果が図られた。

## (3) 大規模スポーツ大会の開催

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	スポーツ大会・合宿誘致推進事業	交流人口の拡大を図り、スポーツに接する機会を提供するため、大規模なスポーツ大会やスポーツ合宿の誘致を図った。 ○スポーツコンベンションビューロー負担金 ○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助金の交付 ○ボート日本代表歓迎事業 ○ボート日本代表合宿検体検査業務委託	9,869	6,900	スポーツ振興課
②	東京2020オリンピック・パラリンピック関連イベント開催事業	東京オリンピック・パラリンピックを市民が身近に観戦・体感できる機会を提供することにより、スポーツへの関心を更に高め、スポーツによる地域振興を図った。 ○東京2020オリンピック聖火リレーの開催 ○東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催	5,040	4,372	スポーツ振興課
③	日本スポーツマスターズ2022岩手大会(仮称)開催事業	競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典を開催することにより、競技スポーツの振興やスポーツを通じた地域・世代を超えた交流人口の拡大を図る。(開催競技:ソフトボール、バレーボール) ○岩手県実行委員会等の会議への参加 ○開催競技団体との打合わせ	-	-	スポーツ振興課
④	スポーツ施設環境整備事業	スポーツ施設の快適な利用環境を整えるとともに、大規模大会や合宿の開催に備えるため、計画的な施設の改修や整備を行った。 ○花巻球場(高圧受電設備改修工事、防水改修工事) ○陸上競技場・スポーツキャンプむら公認申請改修整備 ○鉛温泉スキー場リフト維持整備 ○大迫テニスコート人工芝改修工事 ○東和ふれあい施設(昆沙門ドーム)改修工事 ○湯口地区社会体育館改修工事実施設計 ○宮野目地区社会体育館改修工事 ○八日市運動公園プール解体工事実施設計	292,414	281,427	スポーツ振興課

大規模スポーツ大会・合宿誘致を推進し、スポーツ交流人口の拡大を図るため、はなまきスポーツコンベンションビューローへ支援を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、積極的な誘致活動はできなかつたため、成果の低迷に繋がった。

延期となっていた東京2020オリンピックボート競技日本代表の事前合宿は、期間短縮の上、合宿入り前、合宿入り後に選手及び関係者全員のPCR検査を実施するなど感染症防止対策を徹底し、受け入れを行った。ほかに予定されていた全国規模の大会や各大学等の合宿は中止となった。

また、今後のコロナ禍での合宿受け入れを想定し、個人携帯用の消毒液や貸出用ディスペンサーなど感染症対策の環境整備を図った。

## 5 芸術文化の振興

【基本方針】「市民が、地域の歴史や文化、先人に誇りを持ち、芸術文化に親しむまち」

【成果指標】…まちづくり市民アンケート（現状値＝令和元(2019)年度実績）

指標名	現状値	令和3年度 実績値	令和7年度 (2025)
この1年間に芸術文化活動を行った市民の割合	21.8%	15.1%	40.0%
郷土の歴史・文化に対する誇りや愛着を持つ市民の割合	69.2%	55.1%	71.0%

芸術文化活動の推進については、芸術文化活動に取り組む環境をつくるため芸術文化活動団体への支援を行った。また、芸術文化活動の場として文化会館では、感染症流行下でホール運用を継続するため、国のガイドライン等に則った細やかな感染症対策の実施や機器のメンテナンス等の実施により、感染拡大期には休館としたものの、自主事業について概ね実施できた。また、文化会館の利用促進を図るため、展示室を利用した障がい者アートの展示や若年層向け公演の開催など、従来より充実した主催事業を展開できたほか、地元や美術館運営協議会委員からもかねてから要望のあった、萬鉄五郎記念美術館の収蔵庫施設の整備を実施した。

先人の顕彰については、各記念館等において新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により施設制限による休館期間があったものの、予定していた企画展などは関係者などに協力をいただきながら期日を調整するなどして開催することができた。また、オンラインを活用した事業などにも取り組み、遠方の方にも参加いただける環境を整えるなど、生涯学習ニーズの多様化に対応する事業を実施した。また、12月11日～1月23日の期間に開催した共同企画展「ぐるっと花巻・再発見！～イーハトーブの先人たち～」では、花巻新渡戸記念館、博物館、萬鉄五郎記念美術館の3館で規模を縮小しての開催となったが、昨年度と比べ開催期間中の来場者数が増加した。

民俗芸能の伝承については、活動の維持、保存を図るために例年実施している各種鑑賞会を新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により3公演を中止したが、実施した2回の鑑賞会では来場者のみならず、コロナ禍での貴重な発表の機会となったことから、保存団体からも満足度が高かった。また、小中学校での民俗芸能鑑賞会を開催し、将来の後継者となることを期待する子ども達の興味や関心を喚起することができた。

文化財の保護と活用については、文化財の調査、管理、個人等が所有する文化財の保存のための指導と助成を行ったほか、市所有文化財「熊谷家」の便所棟屋根修理を行い、文化財の良好な保存環境を確保した。また、花巻城をはじめとする地域の歴史や文化への関心を高めるため、文化財セミナーや埋蔵文化財講演会等を実施し、文化財に対する市民の理解や保護に対する意識の向上に寄与した。さらに、文化財保存活用地域計画の策定に向けたコミュニティ会議単位のワークショップ開催により、各地域の文化財的資源を把握するとともに、市民の文化財についての関心を高めた。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため民俗芸能鑑賞会や講演会等の中止、施設の休館等を行ったことにより、市民が直接文化財に触れる機会が減少したことが影響し、成果指針が目標値を下回ったと考えられる。今後も新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら、公演事業、企画展、講座等を実施し、文化財に対する市民の関心と理解を高めるよう努めていく。

博物館の展示活動事業については、一点ものの貴重な絵画作品を展示した特別展「美を競う 肉筆浮世絵の世界展」を予定どおり開催し好評を博したが、花巻の地域に特化したテーマ展「鉄道と花巻」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により開催期間が短縮となった。このほか「新収蔵品」「多田等観」展等は予定通り開催したが、企画展「ブドリのイーハトーブ災害ノオト」は、感染症の感染拡大の影響により県外からの資料借用が出来なくなったため止むなく中止し、代替えとして収蔵品を展示した「花博コレクション」を開催した。

教育普及活動では、市内小中学校児童生徒のワークシートを活用した見学学習への対応や、各校に学芸員が出向く出前授業を、状況によりオンライン授業に切り替えて行ったほか、花巻の文化や歴史の知識を深めるための館長講座や学芸員講座の開催、飽きることの無いよう進め方を工夫した体験学習を行ったが、蜜を避けるため募集定員を少なくしての開催となった。

今後も感染防止対策の徹底を図りながら、特色ある展览会や、各種講座、体験学習等を開催し、楽しく学べる場を提供するとともに、郷土の歴史・文化に対する誇りや愛着を持つ市民の割合を高めていきたい。

## (1) 芸術文化活動の推進

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	芸術文化推進事業	市民が身近な場所で気軽に芸術文化に親しむ環境をつくるため、芸術文化活動の場を提供するとともに、芸術文化活動に取り組む環境をつくるため、芸術文化活動団体への支援を行った。 ○小学生のためのアートセミナー開催 ○作品展示用物品購入等 ○市民芸術祭事業の支援 ○市芸術協会事業の支援 ○芸術文化大会等への出場補助	8,155	6,981	生涯学習課
②	芸術文化推進事業	市民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、主催事業を5事業実施した。コロナウイルス感染拡大を受け、小・中学校団体芸術鑑賞事業及び主催事業2事業を中止した。	27,384	23,948	文化会館
③	学校文化活動事業【再掲】	発表の場を提供するなどの花巻市中学校文化連盟の取組等に対し補助金を交付し、中学校における文化活動を支援することで、感情や情緒を育み、心を豊かにする情操教育の充実を図った。	560	79	学校教育課
④	萬鉄五郎記念館企画展示事業	萬鉄五郎を顕彰するとともに市民の美術に対する関心を高めるため、萬鉄五郎・親子向け・岩手の美術家・花巻の美術家を紹介する展覧会を開催した。 ○つながる ひろがる 萬鉄五郎展(4/24～7/4) ○宮西達也の世界 ミラクルワールド絵本展(7/10～10/3) ○宇津宮功展(10/9～12/5)	10,445	10,167	萬鉄五郎記念美術館
⑤	萬鉄五郎記念館等整備事業	美術館の所有する美術品を適正な環境で保存すべく、旧土沢小学校新校舎を美術館の収蔵庫及び倉庫に改修する工事を行った。	44,341	44,341	萬鉄五郎記念美術館

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響はあったものの、市民の芸術文化活動の充実を図るため、市民芸術祭などによる文化活動の発表の場の提供や、自主的な芸術文化団体の活動へ支援を行った。

文化会館においては、感染対策を行いながら一般鑑賞事業はおおむね実施することができ、市民に芸術に触れる機会を提供することができた。

萬鉄五郎記念館においては、新型コロナウイルス感染拡大のため8月14日から9月25日まで休館したことから、当初予定していた萬鉄五郎記念館企画展示事業の各展覧会の会期の変更を余儀なくされた。

企画展示事業は、萬鉄五郎関連、若年層への美術普及を目的とした絵本作家展、岩手出身の現代作家展などバランスの良い企画展示を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館により、会期が変更になった展覧会もあったが、市民の美術への関心を高めることができた。

美術館の所有する美術品を適正な環境で保存するため、旧土沢小校舎の一部を美術館の収蔵庫及び倉庫に改修する工事を行い、所蔵美術品を適正な環境で収蔵できる環境を整えた。

生徒の文化活動の振興・発展を図るため、中学校及び花巻市中学校文化連盟が行う文化活動を支援した。

## (2) 先人の顕彰

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	賢治のまちづくり推進事業	<p>賢治のまち花巻において、市民や観光客が賢治に触れられる機会を創出するため、感染症の影響を考慮しながら賢治イベントを開催した。</p> <p>また、賢治を学ぶ場づくりを進めるとともに、市内外へ向けて賢治情報を発信することで、「賢治さんの香りあふれるまち」への醸成が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○賢治セミナーの開催</li> <li>○「賢治の世界」セミナーの開催</li> <li>○「賢治の世界」ワークショップの開催</li> <li>○宮沢賢治記念館特別展の開催</li> <li>○賢治フェスティバル(童話の森ライトアップ2021)の開催</li> <li>○賢治カレンダーの発行</li> </ul>	46,857	42,958	賢治まちづくり課
②	先人顕彰推進事業	<p>郷土の先人の業績を広く紹介するため、市内施設で企画展を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○共同企画展開催(花巻新渡戸記念館、萬鉄五郎記念美術館、博物館)</li> <li>○先人ギャラリー展開催(文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館)</li> </ul>	3,228	2,220	生涯学習課
③	宮沢賢治普及・啓発事業	<p>宮沢賢治の人と作品に対する理解を深めるとともに、研究者・愛好者の交流を深めるため、宮沢賢治に関する資料を収集・保存し、情報を提供するとともに、セミナーや研究発表会、シンポジウム、研修会、企画展等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○夏季セミナー「宮沢賢治とオノマトペ」(8/7)</li> <li>○研究発表会「森の答え一村を開くことの許し」(9/23)ほか</li> <li>○オンライン講座「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる？」(10/3)</li> <li>○安藤徳香「やまなし」原画展(4/1～5/31)</li> <li>○東日本大震災10周年特別企画「3・11東日本大震災の記憶・陸前高田」(6/2～8/4)</li> <li>○宮沢賢治とオノマトペ(8/7～11/17)</li> <li>○イーハトーブの風景 亀澤裕子押し花展Ⅱ(11/20～R4/1/20)</li> <li>○賢治さんの世界を描く絵画(R4/1/22～3/31)</li> </ul>	13,110	10,832	宮沢賢治イーハトーブ館

④	企画展示事業 (新渡戸記念館企画展示事業)	<p>市民が地域の歴史や文化に触れ、郷土への愛着や誇りを醸成するため、花巻の開発に貢献した新渡戸氏の顕彰と新渡戸家に関わりのあった先人達の業績などを紹介した。</p> <p>○企画展示事業 ・新渡戸の言葉の色紙展(6/1～11/30) ・収蔵資料展-雛人形展-(R4/2/11～4/3) ※8/14～9/24まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館</p> <p>○教育普及事業 ・市民を対象とした講座、移動研修 ・資料送付、新聞への広告掲載</p> <p>○開館30周年記念事業 ・津田塾大学学長による講演会(10/16)</p>	1,475	1,321	花巻新渡戸記念館
	企画展示事業 (萬鉄五郎記念館企画展示事業) 【再掲】	<p>萬鉄五郎を顕彰するとともに市民の美術に対する関心を高めるため、萬鉄五郎・親子向け・岩手の美術家・花巻の美術家を紹介する展覧会を開催した。</p> <p>○つながる ひろがる 萬鉄五郎展(4/24～7/4) ○宮西達也の世界 ミラクルワールド絵本展(7/10～10/3) ○宇津宮功展(10/9～12/5)</p>	10,445	10,167	萬鉄五郎記念美術館
	企画展示事業 (高村光太郎記念館企画展示事業)	<p>高村光太郎をより多くの方々に紹介するため、企画展を開催した。</p> <p>○高村光太郎に関する企画展開催 ○高村光太郎記念館講座と企画展開催(講座は期間限定WEB配信)</p>	1,005	879	生涯学習課

郷土の先人を紹介し、顕彰するための企画展を開催することで、地域の文化や歴史について市民の意識醸成を図ることができた。

「賢治さんの香りあふれるまち」の実現のため、賢治のまちづくり委員会の提案等をいただきながら、宮沢賢治関連のセミナー・ワークショップを実施するとともに、イベント開催等の情報収集・発信を行った。

また、公民で構成する賢治フェスティバル実行委員会において、童話の森ライトアップ2021を開催し、市内外から多くの来訪者があったことで、賢治並びに「賢治のまち花巻」を市内外へ発信することができた。

宮沢賢治イーハトーブ館の入館者数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、前年度と比較して1,984人の減となった。また、セミナー等の開催については、前年度開催できなかったが、今年度は、開催手法をオンライン(Zoom)を使用しながらのハイブリット開催であり、ウィズコロナ時代の方法を模索することができたが、方法の周知が不足したこともあり、参加者については少数であったことから今後の周知方法を検討していく。

花巻新渡戸記念館においては、市民に地域の歴史や文化を紹介するため、新渡戸家ゆかり先人や新渡戸氏が活躍した当時の花巻地方の新田開発を紹介する展示を行うとともに、企画展・開館30周年記念講演・講座・移動研修なども実施し、郷土の歴史や先人の業績に対する理解を深めることができた。

常設展示のほか企画展・講座を開催し高村光太郎を顕彰する機会を提供することにより、高村光太郎に関する理解を深めることができた。

## (3) 文化財の保護と活用

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	文化財保護活用事業	<p>文化財を後世に伝え保護していくため、市内文化財調査を行うとともに、個人所有の文化財に対する管理指導と保存修理費の補助を行い、市所有文化財の改修を行うなど適切な保護に努めた。また、市民の文化財への関心を高めるため、市民向け講座の開催や説明板の設置により文化財の活用を図った。</p> <p>○文化財の調査と指定、文化財調査報告書の作成  ○指定文化財所有者への管理指導及び保存修理費の補助(6件)  ○市が所有する文化財の適切な管理運営  ○市指定有形文化財「熊谷家」便所棟屋根の改修  ○天然記念物「花輪堤ハナショウブ群落」の調査と保存管理  ○石鳩岡神楽・土沢神楽の映像記録作成  ○文化財保存活用地域計画の作成  ○市民向け講座の開催(3回)  ○文化財説明板・案内板の設置修繕(6基)</p>	33,914	31,814	文化財課
②	埋蔵文化財保護活用事業	<p>貴重な歴史財産である埋蔵文化財を適切に保護するため、遺跡の調査等を行うとともに、遺跡に対する市民の興味関心を高めるため、講演会を開催するなど埋蔵文化財の活用を図った。</p> <p>○埋蔵文化財の保護 記録保存調査の実施、花巻城跡内容確認調査の実施及び成果整理  ○埋蔵文化財の活用 講演会の実施、総合文化財センターにおける展示公開ほか</p>	34,983	31,175	文化財課
③	展示活動事業	<p>市民の、花巻の歴史や文化に対する関心を高め知見を深めるため、展覧会を開催し貴重な歴史的資料や美術作品等を紹介したが、企画展「ブドリのイーハトーブ災害ノオト」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により県外からの資料借用が出来なくなったため、残念ながら中止となった。</p> <p>○特別展「美を競う 肉筆浮世絵の世界」  ○テーマ展「鉄道と花巻」、「新収蔵品」、「博物館のひなまつり」、「花博コレクション」  ○共同企画展「多田等観」</p>	16,496	12,582	博物館
④	教育普及活動事業	<p>ふるさとの歴史文化への興味と関心を高めるため、市内小中学校児童生徒の見学学習の対応や、各校に出向いて行う出前授業を状況によりオンライン授業に切り替えたほか、各種講座、体験学習を行った。</p> <p>○館長講座・学芸員講座等(16回)  ○出前授業等(19回)  ○修学旅行等見学(27回)  ○体験学習(12回)</p>	2,274	2,109	博物館

市内にある文化財を保護し、併せて地域の振興を図るため、文化財の調査、管理、個人等が所有する文化財の保存のための指導を行ったほか、保存修理等に要する費用への補助額と対象を拡充した。加えて、市所有文化財「熊谷家」の改修を行い、文化財を適切な状態に保持した。また、「石鳩岡神楽・土沢神楽」映像記録作成は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、その撮影を中断した。さらに、遺跡保護の周知や調査のほか、文化財に関する理解と愛護の意識を高めるため、市民向けの講座や講演会の開催等を行った。

博物館においては、初の試みとなった特別展「美を競う 肉筆浮世絵の世界」の開催や、市民のニーズに合わせた各種テーマ展を開催したが、企画展「ブドリのイーハトーブ災害ノオト」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止となり、代替えとして収蔵品を展示した「花博コレクション」を開催した。また、市内小中学校と連携した教育普及活動については、児童生徒の見学学習への対応や、各校に出向いて行う出前授業を状況によりオンライン授業に切り替えて行ったほか、館長講座や学芸員講座、飽きることの無いよう進め方を工夫した体験学習を行った。

#### (4) 民俗芸能の伝承

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
①	民俗芸能伝承支援事業	<p>市内各地域に古くから伝承されてきた民俗芸能を後世に引き継いでいくため、伝承活動成果の発表の場となる鑑賞会等を開催するとともに、小中学校で民俗芸能鑑賞会を実施し、その担い手となることを期待する子ども達に民俗芸能に直接触れる機会を提供した。また、高校の部活等で民俗芸能に取り組む高校生との意見交換会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○民俗芸能鑑賞会の開催(2回) <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土芸能鑑賞会</li> <li>・青少年郷土芸能フェスティバル</li> </ul> </li> <li>○小中学校での民俗芸能鑑賞会(3校)</li> <li>○民俗芸能団体等との意見交換会</li> <li>○全国民俗芸能保存振興市町村連盟に加盟</li> </ul>	2,969	2,327	文化財課

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により3公演を中止したが、民俗芸能の保存継承を図るため、民俗芸能鑑賞会を2回実施し、コロナ禍の中での貴重な鑑賞の機会と活動成果の発表の場を提供した。また、小中学校で民俗芸能鑑賞会を実施し、児童生徒の民俗芸能に対する興味や関心を醸成した。

## 施設利用状況等について

### 1 宮沢賢治記念館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳			
			小中学生	高校生・学生	一般	免除者
令和2年度	299	53,860	11,339	2,583	35,474	4,464
令和3年度	315	47,349	7,000	2,795	28,502	9,052
増 減	16	△ 6,511	△ 4,339	212	△ 6,972	4,588

### 2 宮沢賢治イーハトーブ館 (入館料無料) (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳		
			小中学生	高校生・学生	一般
令和2年度	299	15,699	2,111	217	13,371
令和3年度	318	13,715	1,739	568	11,408
増 減	19	△ 1,984	△ 372	351	△ 1,963

### 3 花巻新渡戸記念館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳		
			小中高生・学生	一般	免除者
令和2年度	299	5,356	413	3,934	1,009
令和3年度	317	5,054	297	3,087	1,670
増 減	18	△ 302	△ 116	△ 847	661

### 4 萬鉄五郎記念美術館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳			
			小中学生	高校生・学生	一般	免除者
令和2年度	239	3,262	30	15	1,432	1,785
令和3年度	257	7,614	341	119	3,533	3,621
増 減	18	4,352	311	104	2,101	1,836

### 5 高村光太郎記念館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳			
			小中学生	高校生・学生	一般	免除者
令和2年度	299	6,207	218	101	5,267	621
令和3年度	319	4,148	125	50	3,215	758
増 減	20	△ 2,059	△ 93	△ 51	△ 2,052	137

### 6 花巻図書館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数
令和2年度	284	56,483
令和3年度	321	64,562
増 減	37	8,079

### 7 大迫図書館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数
令和2年度	291	9,558
令和3年度	328	11,377
増 減	37	1,819

### 8 石鳥谷図書館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数
令和2年度	252	25,054
令和3年度	282	27,191
増 減	30	2,137

### 9 東和図書館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数
令和2年度	252	28,328
令和3年度	282	17,566
増 減	30	△ 10,762

## 10 スポーツ施設

(単位：件・人)

(単位：件・人)

施設名	年度	利用件数	利用者数	施設名	年度	利用件数	利用者数
総合体育館	令和2年度	3,069	64,348	石鳥谷 アイスアリーナ	令和2年度	—	5,376
	令和3年度	3,309	115,067		令和3年度	—	7,146
	増減	240	50,719		増減	—	1,770
トレーニング室	令和2年度	—	15,935	石鳥谷 ふれあい運動公園	令和2年度	139	10,078
	令和3年度	—	18,115		令和3年度	108	14,071
	増減	—	2,180		増減	△ 31	3,993
日居城野 テニスコート (人工芝)	令和2年度	1,571	26,214	石鳥谷体育館	令和2年度	2,169	17,881
	令和3年度	1,394	19,653		令和3年度	2,724	17,748
	増減	△ 177	△ 6,561		増減	555	△ 133
花巻球場	令和2年度	351	14,447	石鳥谷柔剣道場	令和2年度	—	2,163
	令和3年度	267	21,705		令和3年度	—	1,100
	増減	△ 84	7,258		増減	—	△ 1,063
日居城野 陸上競技場	令和2年度	1,437	31,968	石鳥谷野球場	令和2年度	67	1,253
	令和3年度	1,195	29,780		令和3年度	26	835
	増減	△ 242	△ 2,188		増減	△ 41	△ 418
日居城野 テニスコート (クレー)	令和2年度	269	1,324	東和体育館	令和2年度	820	10,034
	令和3年度	159	846		令和3年度	723	14,637
	増減	△ 110	△ 478		増減	△ 97	4,603
日居城野 多目的広場	令和2年度	107	2,404	和田プール	令和2年度	3,128	3,128
	令和3年度	94	6,702		令和3年度	0	2,218
	増減	△ 13	4,298		増減	△ 3,128	△ 910
日居城野 多目的コート	令和2年度	0	0	東和農業者トレー ニングセンター (柔剣道)	令和2年度	177	1,349
	令和3年度	0	0		令和3年度	112	774
	増減	0	0		増減	△ 65	△ 575
市民体育館	令和2年度	1,251	36,754	東和ふれあい施設 (毘沙門ドーム)	令和2年度	177	4,609
	令和3年度	1,426	35,388		令和3年度	21	847
	増減	175	△ 1,366		増減	△ 156	△ 3,762
武徳殿	令和2年度	—	389	東和ふれあい広場	令和2年度	0	0
	令和3年度	—	20,636		令和3年度	0	0
	増減	—	20,247		増減	0	0
市民プール	令和2年度	—	7,194	和田多目的広場 (野球場)	令和2年度	119	5,155
	令和3年度	—	5,009		令和3年度	113	5,340
	増減	—	△ 2,185		増減	△ 6	185
スポーツキャンプ むらグラウンド	令和2年度	—	32,319	すぱーく石鳥谷	令和2年度	268	3,549
	令和3年度	—	30,978		令和3年度	277	3,380
	増減	—	△ 1,341		増減	9	△ 169
スポーツキャンプ むら屋内運動場 (高村ドーム)	令和2年度	—	3,358	二枚橋体育館	令和2年度	598	3,057
	令和3年度	—	1,861		令和3年度	751	2,412
	増減	—	△ 1,497		増減	153	△ 645
大迫体育館	令和2年度	981	9,113	東和B&G 海洋センター	令和2年度	120	3,664
	令和3年度	886	6,876		令和3年度	100	2,994
	増減	△ 95	△ 2,237		増減	△ 20	△ 670
大迫球場	令和2年度	66	3,080	鉛温泉スキー場	令和2年度	—	10,319
	令和3年度	57	2,465		令和3年度	—	11,475
	増減	△ 9	△ 615		増減	—	1,156
大迫テニスコート	令和2年度	321	2,374	合 計	令和2年度	17,205	332,836
	令和3年度	162	1,395		令和3年度	13,904	401,453
	増減	△ 159	△ 979		増減	△ 3,301	68,617

11 花巻市総合文化財センター (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳		
			小中高生	一般	免除者
令和2年度	298	1,664	64	1,041	559
令和3年度	316	819	15	397	407
増 減	18	△ 845	△ 49	△ 644	△ 152

12 大迫郷土文化保存伝習館 (開館期間：5月1日～10月31日) (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳			
			小学生	中学・高校生	大学生・一般	免除者
令和2年度	131	323	4	1	289	29
令和3年度	122	259	7	0	188	64
増 減	△ 9	△ 64	3	△ 1	△ 101	35

13 石鳥谷農業伝承館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳			
			小中学生	高校・大学生	一般	免除者
令和2年度	301	338	1	4	172	161
令和3年度	319	245	3	4	126	112
増 減	18	△ 93	2	0	△ 46	△ 49

14 花巻市博物館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳			
			小中学生	高校生・学生	一般	免除者
令和2年度	292	7,942	631	475	4,580	2,256
令和3年度	312	12,100	384	124	4,017	7,575
増 減	20	4,158	△ 247	△ 351	△ 563	5,319

15 石鳥谷歴史民俗資料館 (単位：人)

年 度	開館日数 (日)	入館者数	内 訳			
			小中学生	高校生・学生	一般	免除者
令和2年度	300	590	21	9	485	75
令和3年度	313	585	11	29	495	50
増 減	13	△ 5	△ 10	20	10	△ 25

## 16 学校開放事業

(単位：回、人)

学校名	令和2年度		令和3年度		比較増減		
	開放回数	利用者数	開放回数	利用者数	開放回数	利用者数	
小学校	花巻小学校	362	8,060	399	8,471	37	411
	若葉小学校	532	17,150	493	16,590	△ 39	△ 560
	桜台小学校	307	10,441	292	9,088	△ 15	△ 1,353
	南城小学校	368	7,333	412	7,818	44	485
	湯口小学校	496	11,991	423	8,658	△ 73	△ 3,333
	湯本小学校	338	6,591	219	4,225	△ 119	△ 2,366
	矢沢小学校	371	5,964	327	5,207	△ 44	△ 757
	宮野目小学校	270	9,220	248	7,174	△ 22	△ 2,046
	太田小学校	116	1,186	108	1,421	△ 8	235
	笹間第一小学校	297	8,258	201	5,809	△ 96	△ 2,449
	笹間第二小学校	42	727	20	302	△ 22	△ 425
	大迫小学校	44	694	101	967	57	273
	石鳥谷小学校	290	6,718	243	5,538	△ 47	△ 1,180
	新堀小学校	414	6,549	290	4,800	△ 124	△ 1,749
	八幡小学校	194	4,941	152	3,269	△ 42	△ 1,672
	八重畑小学校	181	3,367	210	3,654	29	287
	東和小学校	589	14,989	559	13,451	△ 30	△ 1,538
小計	5,211	124,179	4,697	106,442	△ 514	△ 17,737	
中学校	花巻中学校	266	6,268	245	5,237	△ 21	△ 1,031
	花巻北中学校	242	3,234	222	3,080	△ 20	△ 154
	南城中学校	609	9,080	845	12,400	236	3,320
	湯口中学校	363	5,939	398	6,719	35	780
	湯本中学校	524	7,499	576	9,213	52	1,714
	矢沢中学校	186	3,993	376	7,381	190	3,388
	宮野目中学校	59	1,037	115	1,762	56	725
	西南中学校	0	0	17	644	17	644
	大迫中学校	294	4,579	322	3,430	28	△ 1,149
	石鳥谷中学校	394	7,150	420	8,145	26	995
	東和中学校	562	6,566	229	3,682	△ 333	△ 2,884
	小計	3,499	55,345	3,765	61,693	266	6,348
合計	8,710	179,524	8,462	168,135	△ 248	△ 11,389	